



Cominix製品は、
様々な製造産業や生活の中で活躍しています。



Cominix

証券コード3173

大阪工機株式会社
2015年3月期
決算説明資料

http://www.osk-k.co.jp/index_j.html

AGENDA

1. **会社概要**
2. **特長と強み**
3. **事業環境と成長戦略**
4. **2015年3月期 決算概要**
5. **中期経営計画(2016年3月期～2018年3月期)**
6. **業績ハイライト**

1. 会社概要

Cominix



グローバルスタンダード商品をご提案

Cominix

会社概要

会社名	大阪工機株式会社
英訳名	OSAKA KOHKI CO.,LTD.
代表者	柳川 重昌
創業	1945年11月1日（中央機械工具商會を創業）
設立	1950年5月16日（大阪工具株式会社を設立）
本社所在地	大阪市中央区安堂寺町1-6-7
資本金	3億5,019万8千円（2015年3月期末現在）
連結売上高	202億円（2015年3月期）
決算期	3月
従業員数	連結:298名、単体:167名（2015年3月期末現在）

事業内容

- 超硬工具に特化した高度専門商社

切削工具事業

- 生産性に直結する切削工具、研削工具、保持工具、精密測定機器、工作機械等を販売
- 国内外の有力な切削工具メーカーの商材を取り扱う



耐摩工具事業

- 製罐工具（パンチ、ダイス）、破碎工具等を販売

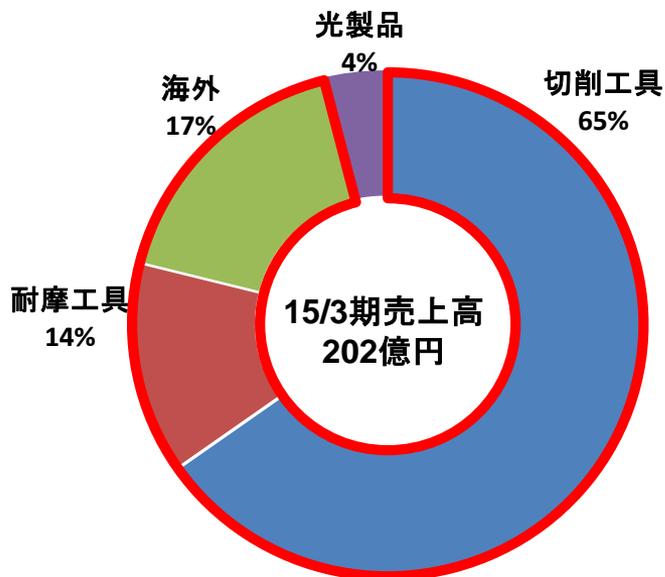


海外事業

- 中国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナム、インド、メキシコなど海外拠点から、切削工具、耐摩工具等を販売

光製品事業

- 光ファイバー、光源装置、光学部品を販売

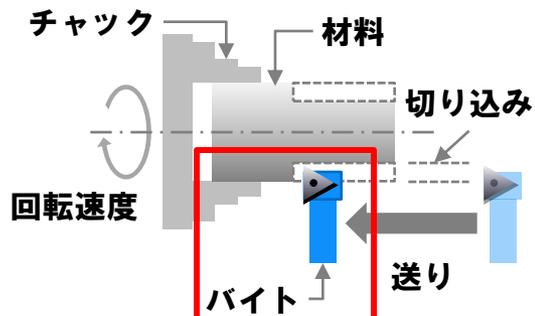


切削工具とは

- 生産ラインの工作機械に装着され、超高精度の金属加工を実現する超硬工具
- モノ作りのコアな工程における、生産性に直結する重要な工具
- 最適な工具選びが、加工速度、精度に大きく影響

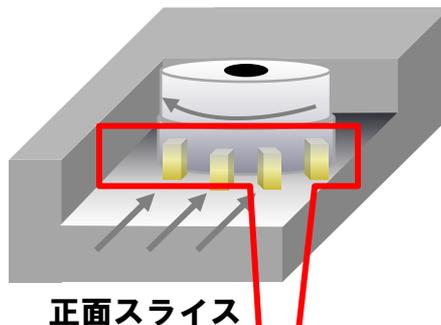
旋削

旋盤、NC旋盤で表面加工



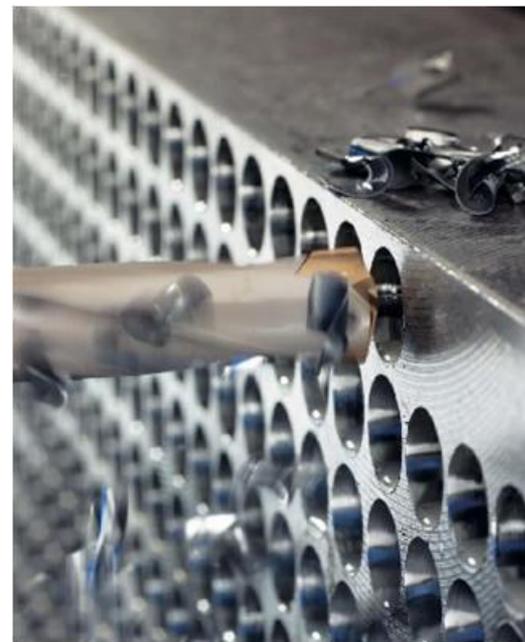
転削

フライス盤、MCで表面加工



穿孔

ボール盤、MCで穿孔

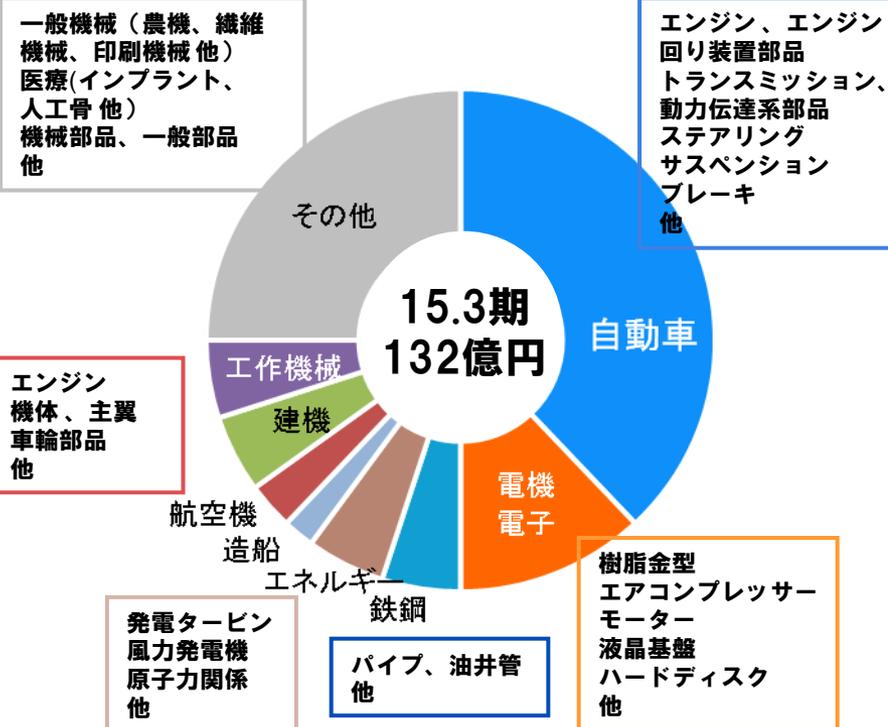


顧客業種ごとの売上高構成(連結ベース、2015年3月期実績)

- 切削工具は、自動車、電機・電子、エネルギー、航空機など幅広い業種向けに販売
- 耐摩工具は、製罐業界向けが中心

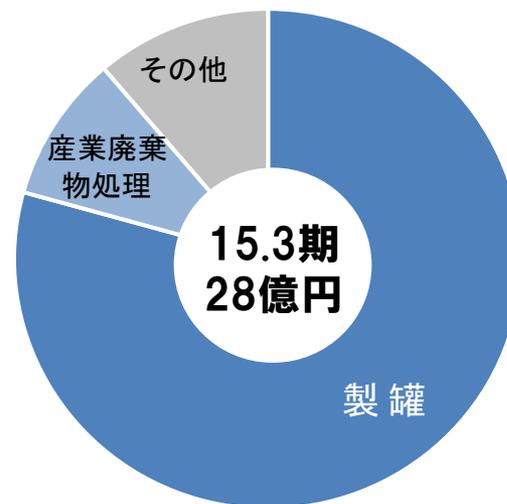
切削工具事業

- エンジン内主要部品や駆動系など基幹部分をはじめ、あらゆる加工に使われる



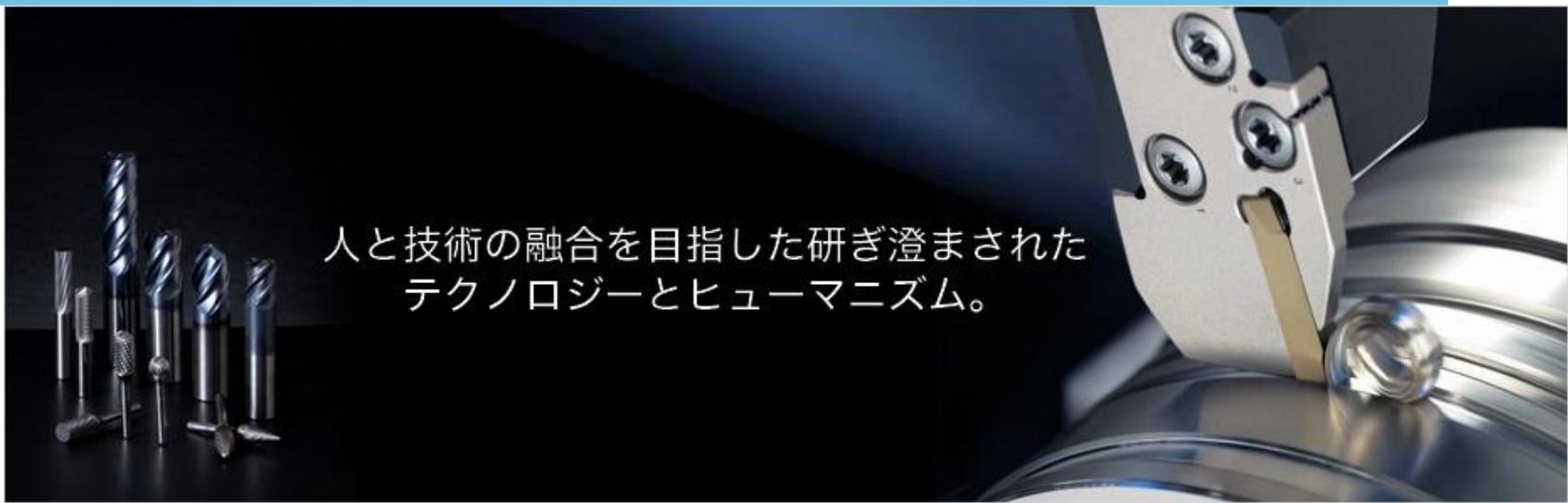
耐摩工具事業

- 切削工具で培ったオーダーメイド品により、国内製罐大手に圧倒的シェア



2. 特長と強み

Cominix



人と技術の融合を目指した研ぎ澄まされた
テクノロジーとヒューマニズム。

特長と強み

強み1. 商品力

専門商社としての圧倒的な品揃え

強み2. 提案力

生産性向上に寄与する提案営業

強み3. 2つの販売形態

直販部門と卸部門の2部門体制によるシナジー

強み4. 国内外ネットワーク

急拡大する日系企業の海外移転をフォロー

強み1. 商品力 専門商社としての圧倒的な品揃え

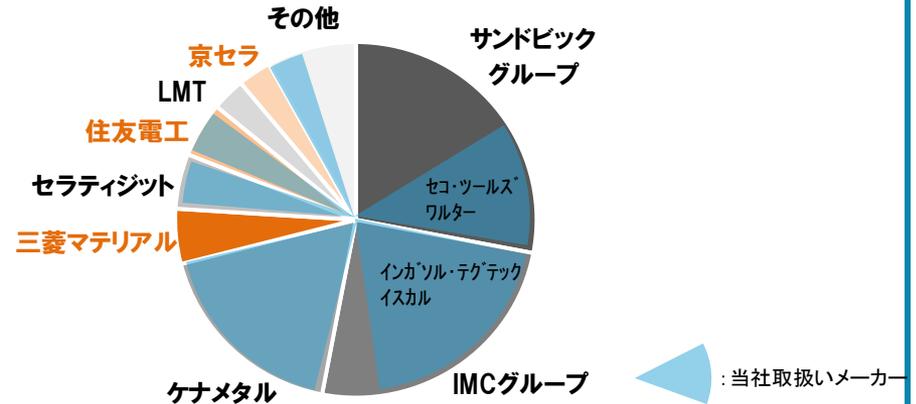
- 切削工具市場の世界シェア60%をカバーする、主要かつ多彩なメーカーと取引
- 国内外の商材を厳選し、ユーザーニーズに合致した常時10万点の品揃え

国内主要仕入先(代理店)

住友電気工業
不二越
日本特殊陶業
アライドマテリアル
田野井製作所
アサヒ工具製作所
聖和グループ (他計十数社)

オーダーメイド品
協力工場
(6社)

切削工具メーカー世界シェア



海外主要仕入先(代理店)

イスケルジャパン (イスラエル)
セコ・ツールズ・ジャパン (スウェーデン)
ケナメタルジャパン (米)
ゲーリングジャパン (独)
マパール (独)
テグテックジャパン (韓国)
セラテジットジャパン (オーストリア)
ワルター・ツーリング・ジャパン (独)



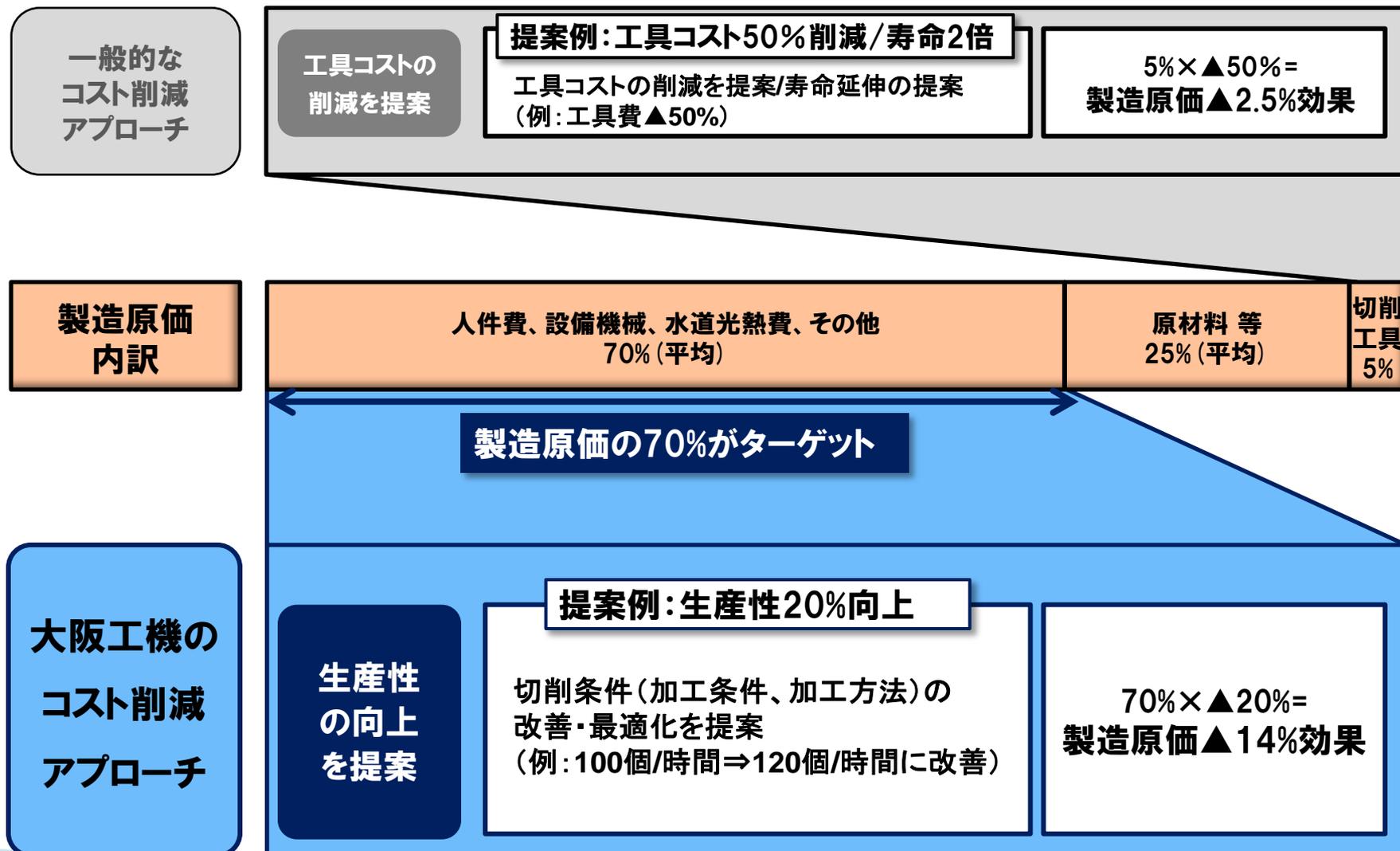
Cominixブランド(代理店)

SGS TOOL COMPANY (米)
WIDIA-Hanita (イスラエル)
MAGAFOR (仏)
MILLSTAR (米)
WHIZ CUT (スウェーデン)
REGO-FIX (スイス)
VARGUS (イスラエル)
UTILIS (スイス)
alfa-sys (スイス)



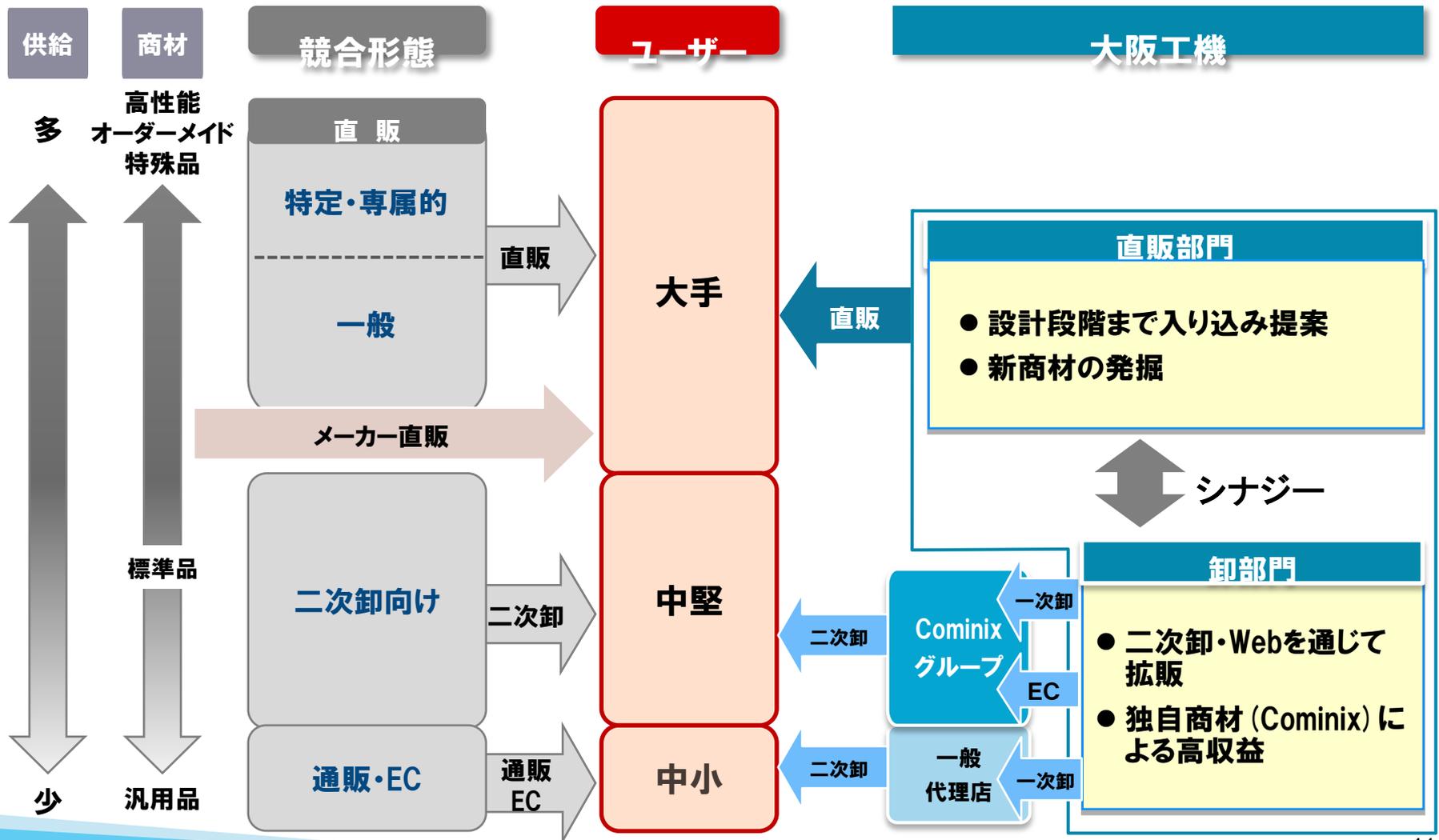
強み2. 提案力 最適な加工手法の提供

- ユーザーの工具費削減ではなく、製造原価全体の削減をターゲットとする提案



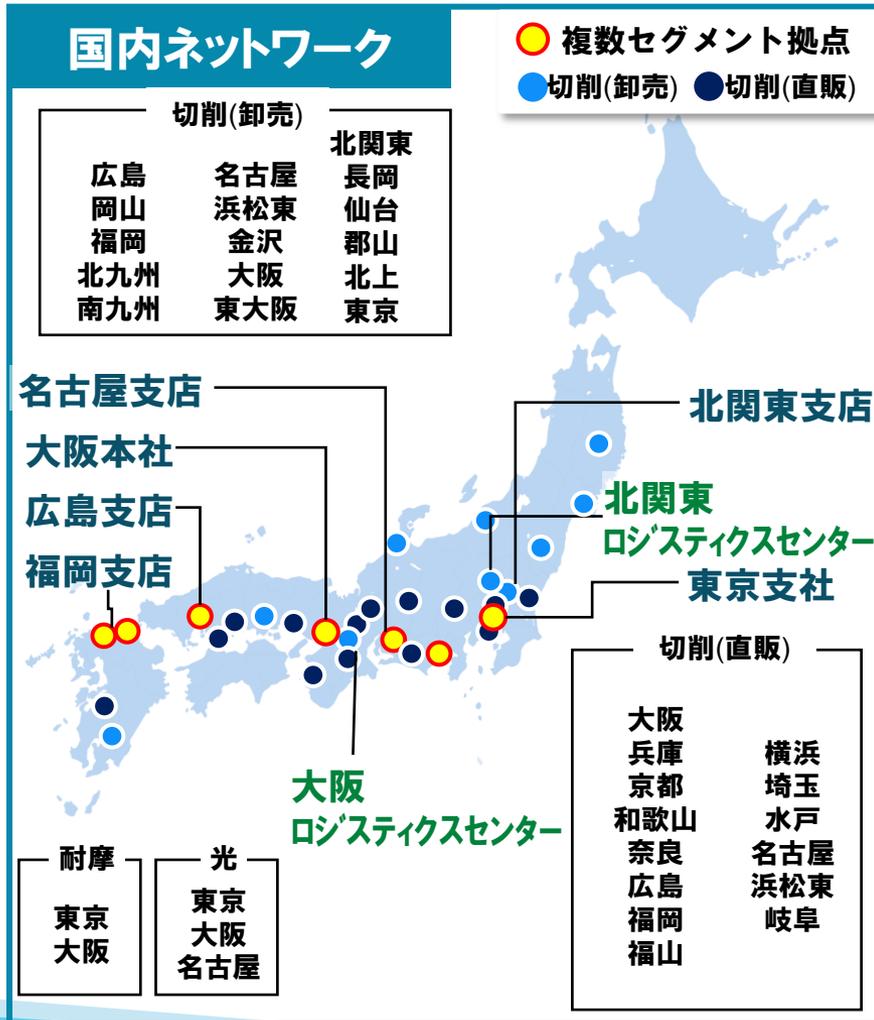
強み3. 2つの販売形態 直販部門と卸部門

- 競合他社にはない直販部門と卸部門の2部門体制
- 直販部門で「新商材の発掘」、卸部門で拡販「規模の利益」を得るシナジー効果



強み4. 国内外ネットワーク 海外もフォローする体制構築

- 全国の1支社、4支店、14営業所、2物流拠点網で国内ユーザーをカバー
- 競合他社にはない海外展開により、急拡大する日系メーカーの海外拠点を開拓



3. 事業環境と成長戦略

Cominix

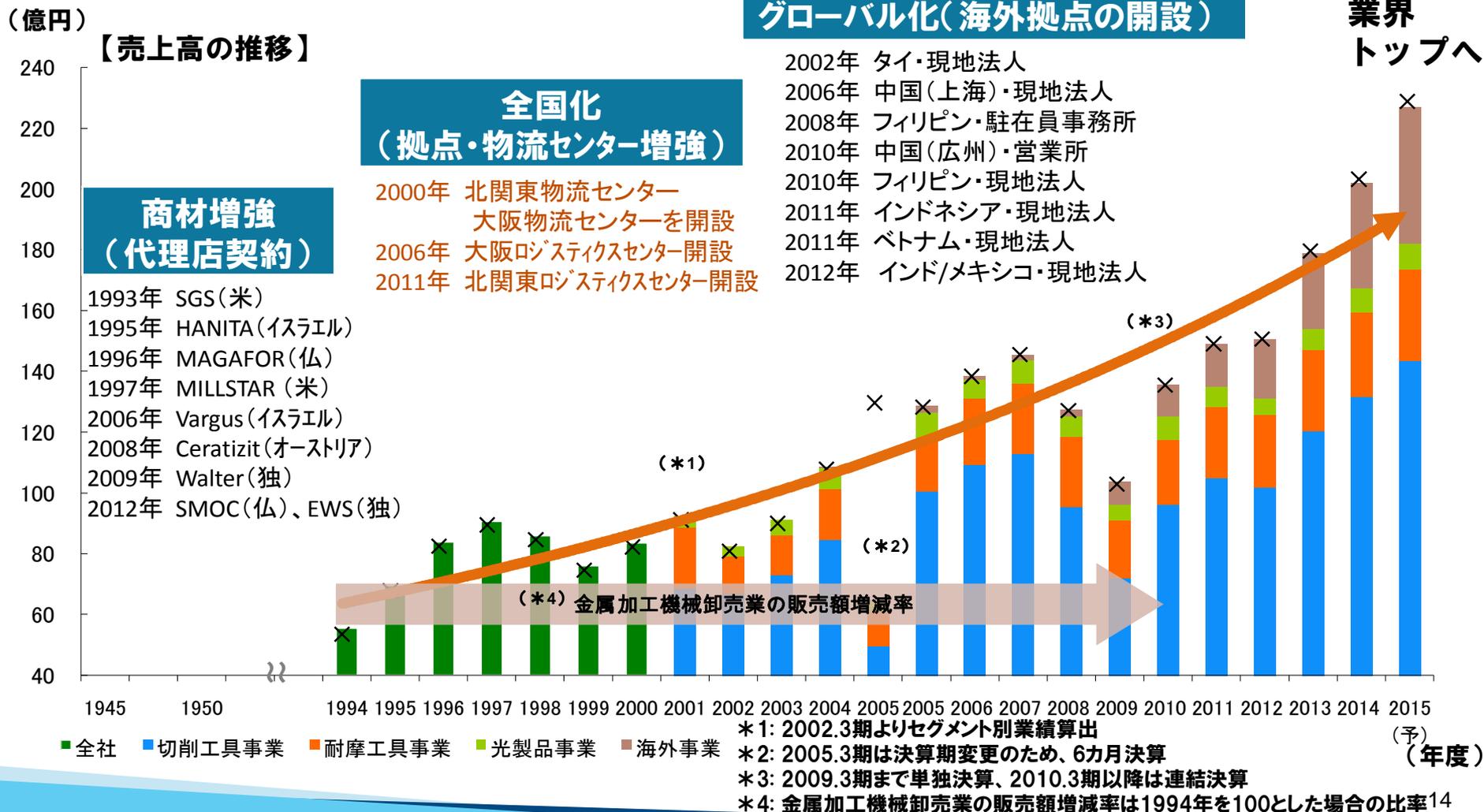
Cominix
大阪工機株式会社

お客様の生産性向上に貢献する高度専門商社



成長の軌跡

- 日本経済が長期に低迷する中、着実に業績を拡大
- 「失われた20年」に商材強化・全国化・グローバル化を推進し、競争力を高める



Eコマース/カタログ販売との違い

- Eコマースやカタログ販売の主なターゲットは一般工具市場(野ざらし工場、修理工場 など)
- 当社のターゲットは生産性(経営)に直結する切削工具、強みを活かした提案営業(技術サービス)で開拓

Eコマース/カタログ販売



作業工具

- ・スパナ
- ・ドライバー
- ・ボルト・ねじ・釘



安全衛生用品

- ・手袋・マスク
- ・作業服
- ・安全靴・スニーカー



...

当社



切削工具

- ・バイト
- ・チップ
- ・ホルダー
- ・フライス
- ・エンドミル
- ・ドリル
- ・タップ



業界NO.1に向けた成長戦略

戦略1. M&Aの活用

大手ユーザーに強い販社の囲い込み
大手ユーザーとの商流を確保し国内売上増

戦略2. 積極的な海外展開

加速するユーザーの海外展開に対応
成長著しい海外市場で売上増

戦略3. 国内市場における営業体制の強化

営業拠点・新規取扱商材の拡充
同業他社との差別化戦略によるシェア向上

戦略1. M&Aの活用

- 後継者問題や顧客の海外展開への対応などの課題を抱える販社を友好的に買収
- 大手ユーザーとの商流を確保し、国内市場における売上増加を目指す

大阪工機のM&A実績

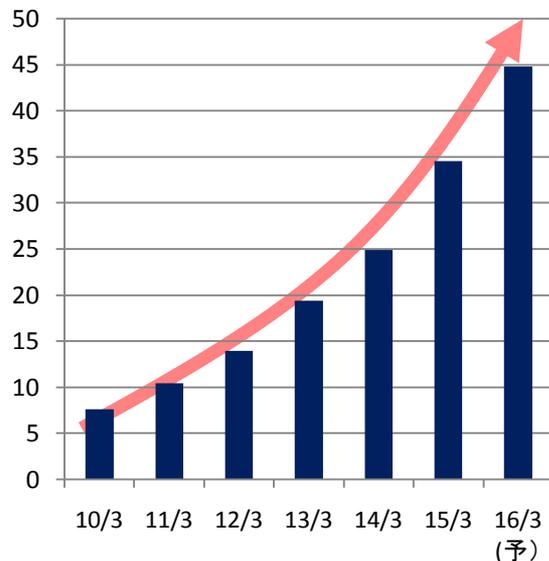
時期	社名	目的等
1995年	山崎兄弟商会株式会社	中国地方における販売力強化 (主に自動車メーカー向け)
2009年	武和テック有限会社	近畿地方における販売力強化 (主に農機メーカー向け)
2010年	株式会社CST	関東地方における販売力強化 (主に自動車、電機、建機メーカー向け)
2013年	日三工業株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機メーカー向け)
2013年	共栄機工株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機、農機メーカー向け)

戦略2. 積極的な海外展開

- 加速するユーザーの海外移転に対応するべく積極的に海外進出
- 成長著しい海外市場において売上増加を目指す

海外事業売上高の推移

(単位: 億円)



ユーザーの海外進出は絶好の好機

海外進出可能な直販体制と商品力・提案力を武器にユーザーの海外進出をサポート

ユーザーの海外移転加速

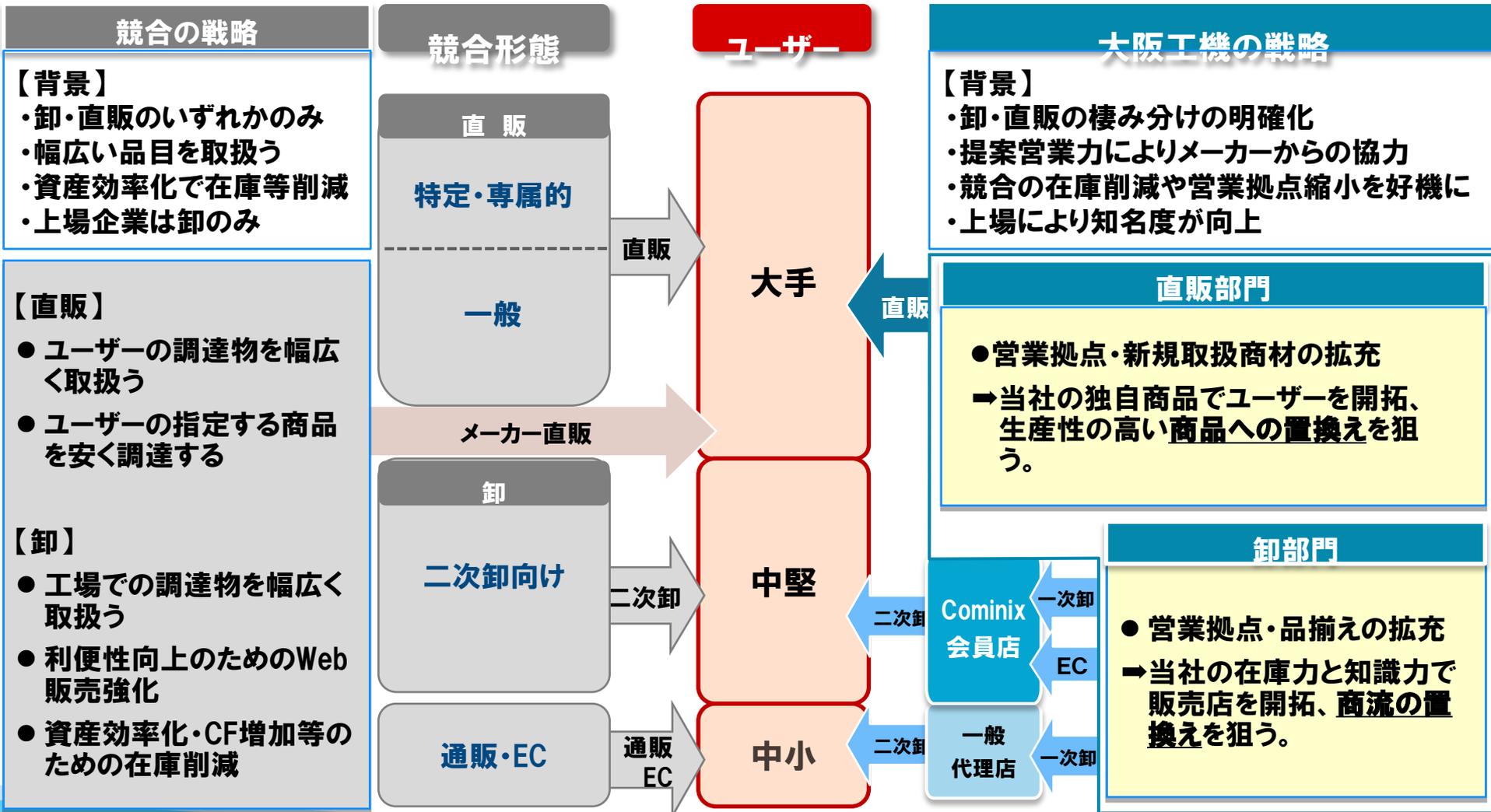
海外実績を国内新規取引へ

海外で獲得したユーザーの国内拠点を開拓



戦略3. 国内市場における営業体制の強化

- 営業拠点及び新規取扱商材の拡充等により営業体制の強化
- 在庫削減等の施策を進める同業他社との差別化を図り国内市場のシェア向上を目指す



4. 2015年3月期 決算概要

Cominix

お客様の満足と喜びを常に提供する

Cominix 製品

15年3月期 決算概要 ～損益計算書～

- 主力の切削工具事業や成長著しい海外事業が好調に推移し、売上高は 20,192百万円（前期比+12.9%）。
- 営業利益+27.9%、経常利益+29.2%、当期純利益は+37.4%。

● 損益計算書	14/3		15/3		
		(売上比)		(売上比)	(前年比)
売上高	17,887	100.0%	20,192	100.0%	112.9%
売上原価	14,372	80.3%	16,214	80.3%	112.8%
売上総利益	3,516	19.7%	3,978	19.7%	113.1%
販売費及び一般管理費	2,972	16.6%	3,283	16.3%	110.4%
営業利益	543	3.0%	695	3.4%	127.9%
営業外収益	92	0.5%	110	0.5%	119.7%
営業外費用	64	0.4%	67	0.3%	104.7%
経常利益	571	3.2%	738	3.7%	129.2%
法人税等合計	305	1.7%	341	1.7%	112.0%
当期純利益	291	1.6%	400	2.0%	137.4%

* : 百万円未満四捨五入。

15年3月期 決算概要 ～セグメント別～

■セグメント別	14/3		15/3		
		(売上比)		(売上比)	(前年比)
切削工具					
売上高	12,032	100.0%	13,162	100.0%	109.4%
売上総利益	2,289	19.0%	2,449	18.6%	107.0%
セグメント利益	231	1.9%	304	2.3%	132.0%
耐摩工具					
売上高	2,670	100.0%	2,770	100.0%	103.8%
売上総利益	512	19.2%	534	19.3%	104.2%
セグメント利益	312	11.7%	298	10.7%	95.5%
海外事業					
売上高	2,487	100.0%	3,451	100.0%	138.8%
売上総利益	569	22.9%	845	24.5%	148.6%
セグメント利益	-33	-1.3%	71	2.1%	-
光製品					
売上高	699	100.0%	809	100.0%	115.8%
売上総利益	145	20.8%	155	19.2%	106.9%
セグメント利益	33	4.7%	28	3.4%	83.5%

* : 百万円未満四捨五入。

切削工具

- 主要販売先である自動車業界や航空機業界向け売上が好調だったことや、前期に連結子会社化した日三工業や共栄機工の影響などにより、売上高・セグメント利益とも好調に推移。

耐摩工具

- 猛暑の影響に伴う飲料缶の消費増や飲料缶メーカー向けの機械設備等の売上増加など売上高は好調に推移したが、海外案件対応体制の強化等により販管費が増加した影響でセグメント利益は減少。

海外

- 主要子会社である中国及びタイの連結子会社が堅調に推移、メキシコの連結子会社は自動車業界向け売上の増加等により、売上高・セグメント利益とも好調に推移、セグメント損益は利益を計上。

光製品

- 大口設備投資の案件を受注した影響もあり売上高は前期比較で増加したが、利益率の低い商品の割合が多かったためセグメント利益は減少。

15年3月期 決算概要 ～販管費～

- 国内外の営業拠点拡充に伴う人員増+17名(14年3月末:281名→15年3月末:298名)等の影響により人件費+9.5%増加、売上比は△0.3%(10.4%→10.1%)。

■ 勘定科目別	14/3		15/3		
		(売上比)		(売上比)	(前年比)
販売費及び一般管理費	2,972	16.6%	3,283	16.3%	110.4%
人件費	1,866	10.4%	2,044	10.1%	109.5%
荷造運賃	136	0.8%	151	0.7%	110.8%
地代家賃	175	1.0%	198	1.0%	113.0%
その他	795	4.4%	890	4.4%	112.0%

■ 法人別					
		(売上比)		(売上比)	(前年比)
大阪工機	2,367	15.9%	2,403	15.4%	101.5%
日三工業	86	13.8%	99	13.4%	115.0%
共栄機工	51	13.7%	131	13.6%	254.5%
DKT(タイ)	75	19.8%	115	20.3%	152.4%
OSC(中国)	200	11.4%	237	10.6%	118.3%
CPI(フィリピン)	37	21.1%	56	23.2%	152.3%
PCI(インドネシア)	23	50.5%	41	40.5%	174.3%
CVC(ベトナム)	27	78.8%	41	40.6%	151.5%
CMS(メキシコ)	40	57.8%	62	27.3%	155.6%
CIP(インド)	31	509.6%	37	247.6%	121.9%

* : 百万円未満四捨五入。

15年3月期 決算概要 ～貸借対照表～

- 戦略的に新規商材を増加させたことなどにより商品在庫と短期借入金が増加。

	14/3 (14年3月末)		15/3 (15年3月末)		
● 貸借対照表	(構成比)		(構成比)	(前期末比)	
資産の部					
流動資産	8,963	79.6%	10,250	81.6%	114.4%
現金及び預金	1,167	10.4%	1,346	10.7%	115.3%
商品	3,484	31.0%	4,000	31.8%	114.8%
固定資産	2,292	20.4%	2,312	18.4%	100.9%
有形固定資産	1,461	13.0%	1,455	11.6%	99.6%
無形固定資産	307	2.7%	283	2.3%	92.2%
投資その他の資産	525	4.7%	574	4.6%	109.5%
資産の部合計	11,255	100.0%	12,562	100.0%	111.6%
負債の部					
流動負債	6,352	56.4%	7,271	57.9%	114.5%
短期借入金及び1年以内返済長期借入金	1,481	13.2%	2,077	16.5%	140.3%
固定負債	1,043	9.3%	1,023	8.1%	98.1%
長期借入金	739	6.6%	683	5.4%	92.4%
負債の部合計	7,395	65.7%	8,294	66.0%	112.2%
純資産の部					
株主資本	3,714	33.0%	4,037	32.1%	108.7%
その他の包括利益累計額	131	1.2%	209	1.7%	159.0%
少数株主持分	14	0.1%	22	0.2%	151.4%
純資産の部合計	3,860	34.3%	4,268	34.0%	110.6%
負債純資産合計	11,255	100.0%	12,562	100.0%	111.6%

* :百万円未満四捨五入。

15年3月期 決算概要 ～キャッシュフロー計算書～

- 前期末の消費増税前の仕入支払等の影響により営業CF▲190百万円。

	14/3	15/3	(前年比)
● キャッシュフロー計算書			
営業活動によるキャッシュ・フロー	183	-190	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	-414	-137	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	534	463	86.6%
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	38	84.2%
現金及び現金同等物の増減額	348	173	49.7%
現金及び現金同等物の期首残高	765	1,113	145.5%
現金及び現金同等物の期末残高	1,113	1,286	115.5%

* :百万円未満四捨五入。

営業活動

- 税金等調整前当期純利益 747
- 仕入債務の増加 +253、減価償却費 +66、のれん償却+60 など
- 売上債権の増加 ▲493、棚卸資産の増加 ▲486、法人税等 ▲372 など

投資活動

- 有形固定資産の取得(名古屋・福岡支店の改修工事 など) ▲50
- 無形固定資産の取得(新基幹システム構築費など) ▲48 など

財務活動

- 長期借入金 +780、短期借入金 +586 など
- 長期借入金返済 ▲827、配当金支払 ▲77 など

15年3月期 決算概要 ～決算のポイント～

- 主力の切削工具事業や成長著しい海外事業が好調に推移し、売上高は 20,192 百万円(前期比+12.9%)。
- 営業利益+27.9%、経常利益+29.2%、当期純利益は37.4%増益。

■ 切削工具事業は、主要販売先である自動車業界や航空機業界向け売上が好調だったことや、前期に連結子会社化した日三工業や共栄機工の影響などにより、売上高・セグメント利益とも好調に推移。

■ 耐摩工具事業は、猛暑の影響に伴う飲料缶の消費増や飲料缶メーカー向けの機械設備等の売上増加など売上高は好調に推移、海外案件対応体制の強化等により販管費が増加しセグメント利益は減少。

■ 海外事業は、主要子会社である中国及びタイの連結子会社が堅調に推移、メキシコの連結子会社は自動車業界向け売上の増加等により、売上高・セグメント利益とも好調に推移、セグメント損益は利益を計上。

■ 光製品事業は、大口設備投資の案件を受注した影響もあり売上高は前期比較で増加したが、利益率の低い商品の割合が多かったためセグメント利益は減少。

■ 日本国際工作機械見本市『JIMTOF2014』への出展により新規顧客の開拓に努める。

■ 中阪貿易(上海)有限公司が青島(チンタオ)と深圳(シンセン)に、COMINIX VIETNAM CO.,LTD がホーチミンに、それぞれ事務所を開設し拡販活動に努める。

5. 中期経営計画（2016年3月期～2018年3月期）

Cominix



2016年3月期 業績予想

- 売上高+12.4%の増収、営業利益+31.3%、最終利益+29.3%の増益。
- 国内市場でのシェア向上、成長著しい海外市場での売上増を見込む。

●連結

●損益計算書	2015年3月期		2016年3月期(計画)		
		(売上比)		(売上比)	(前期比)
売上高	20,192	100.0%	22,691	100.0%	112.4%
売上原価	16,214	80.3%	18,244	80.4%	112.5%
売上総利益	3,978	19.7%	4,447	19.6%	111.8%
販売費及び一般管理費	3,283	16.3%	3,534	15.6%	107.7%
営業利益	695	3.4%	913	4.0%	131.3%
経常利益	738	3.7%	911	4.0%	123.3%
当期純利益	400	2.0%	517	2.3%	129.3%

●単体

●損益計算書					
		(売上比)		(売上比)	(前期比)
売上高	15,597	100.0%	17,260	100.0%	110.7%
売上原価	12,730	81.6%	14,030	81.3%	110.2%
売上総利益	2,867	18.4%	3,230	18.7%	112.6%
販売費及び一般管理費	2,403	15.4%	2,519	14.6%	104.8%
営業利益	464	3.0%	711	4.1%	153.2%
経常利益	524	3.4%	714	4.1%	136.1%
当期純利益	270	1.7%	439	2.5%	162.6%

* : 百万円未満四捨五入。

2016年3月期 業績予想 ～セグメント別～

- 主力事業である切削工具で+9.0%、耐摩工具+8.6%、光製品+6.3%の増収。
- 成長著しい海外市場では約30%の売上増を想定。

■セグメント別	2015年3月期		2016年3月期(計画)		
		(売上比)		(売上比)	(前期比)
切削工具					
売上高	13,162	100.0%	14,345	100.0%	109.0%
売上総利益	2,449	18.6%	2,702	18.8%	110.3%
セグメント利益	304	2.3%	465	3.2%	152.6%
耐摩工具					
売上高	2,770	100.0%	3,010	100.0%	108.6%
売上総利益	534	19.3%	578	19.2%	108.3%
セグメント利益	298	10.7%	345	11.5%	116.0%
海外事業					
売上高	3,451	100.0%	4,476	100.0%	129.7%
売上総利益	845	24.5%	994	22.2%	117.6%
セグメント利益	71	2.1%	78	1.7%	110.2%
光製品					
売上高	809	100.0%	860	100.0%	106.3%
売上総利益	155	19.2%	172	20.0%	110.7%
セグメント利益	28	3.4%	24	2.8%	88.7%

* : 百万円未満四捨五入。

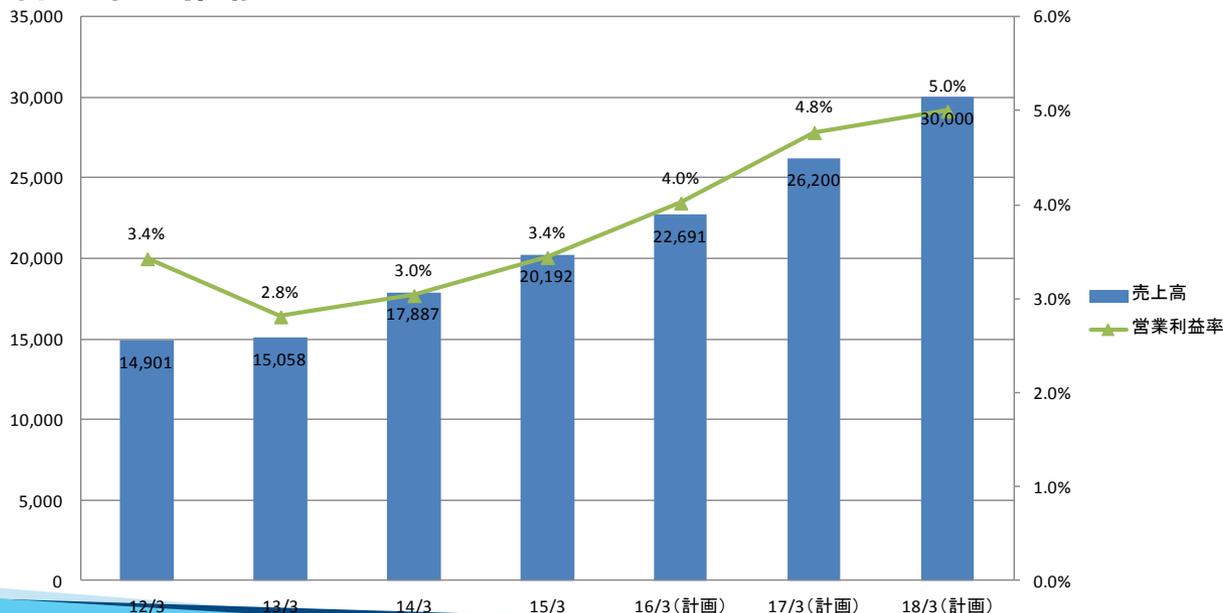
中期経営計画 ～数値計画～

- 2018年3月期には、売上高300億円、営業利益15億円(営業利益率5.0%)を目指す。

●中期経営計画

	67期(16/3)		68期(17/3)		69期(18/3)	
売上高/前年比	22,691	112.4%	26,200	115.5%	30,000	114.5%
売上総利益/粗利率	4,447	19.6%	5,214	19.9%	6,000	20.0%
販管費/販管費率	3,534	15.6%	3,964	15.1%	4,500	15.0%
営業利益/前年比	913	131.3%	1,250	137.0%	1,500	120.0%

●売上高と営業利益率の推移



6. 業績ハイライト

Cominix

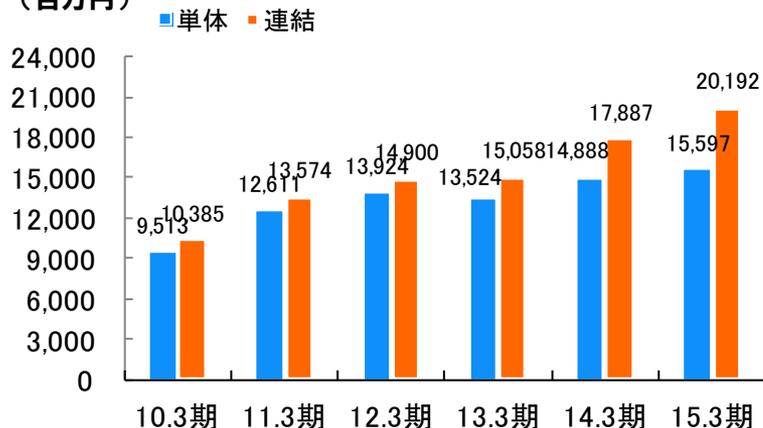


大阪工機株式会社は、
自然とエネルギーの環境保全に努めています。

業績ハイライト

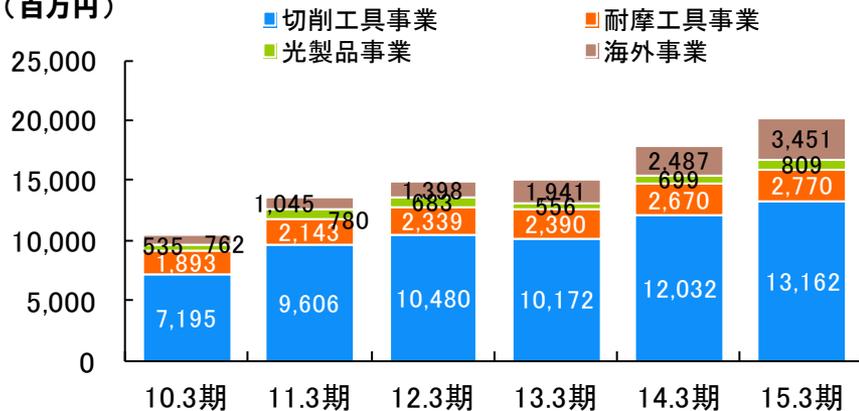
● 売上高

(百万円)



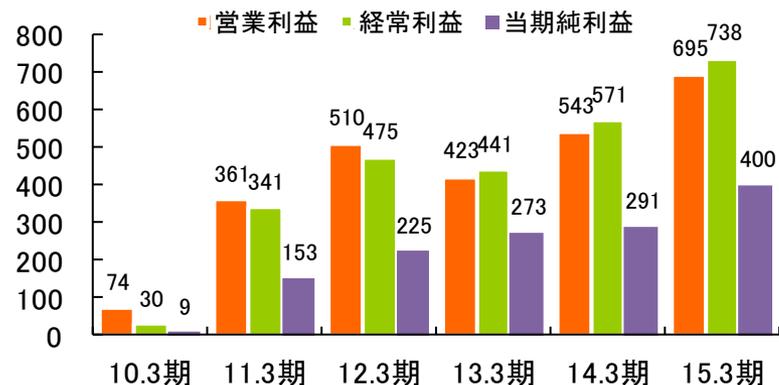
● セグメント別売上高

(百万円)



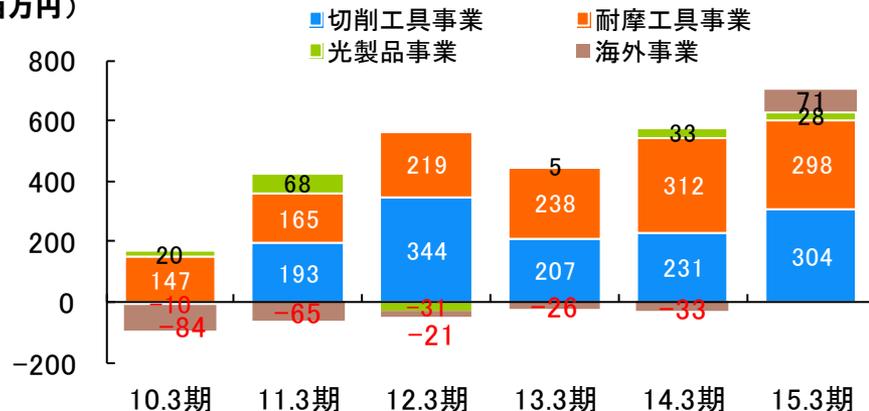
● 利益

(百万円)



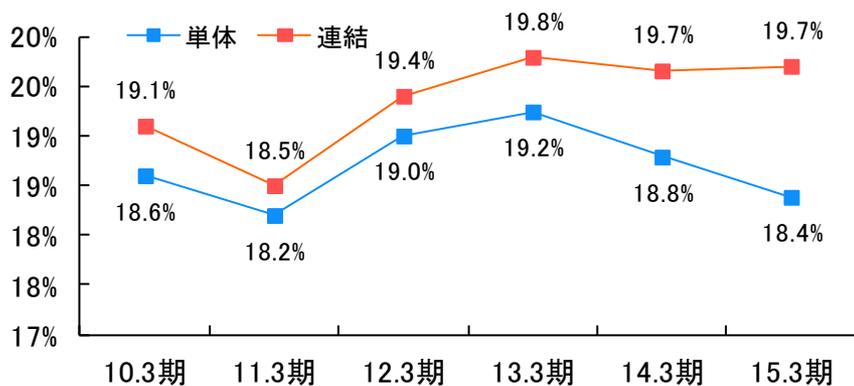
● セグメント別営業利益

(百万円)

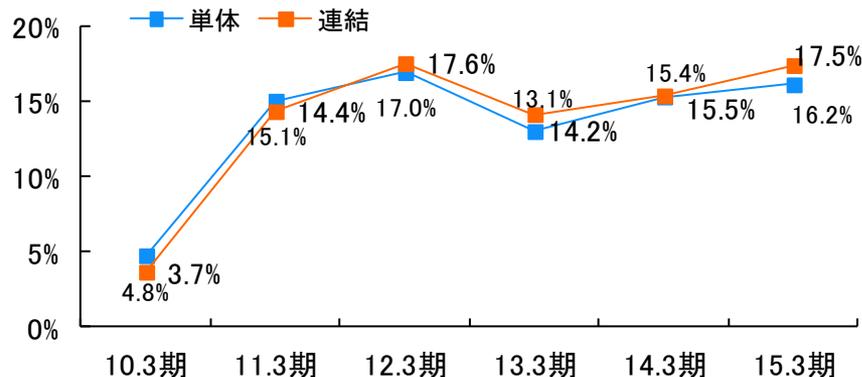


業績ハイライト

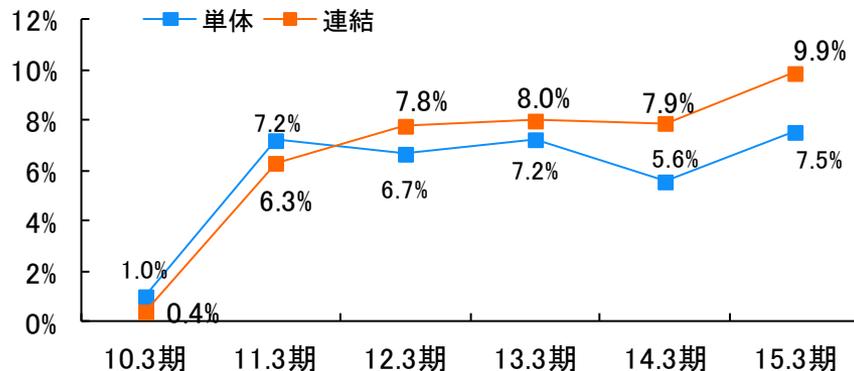
● 売上総利益率



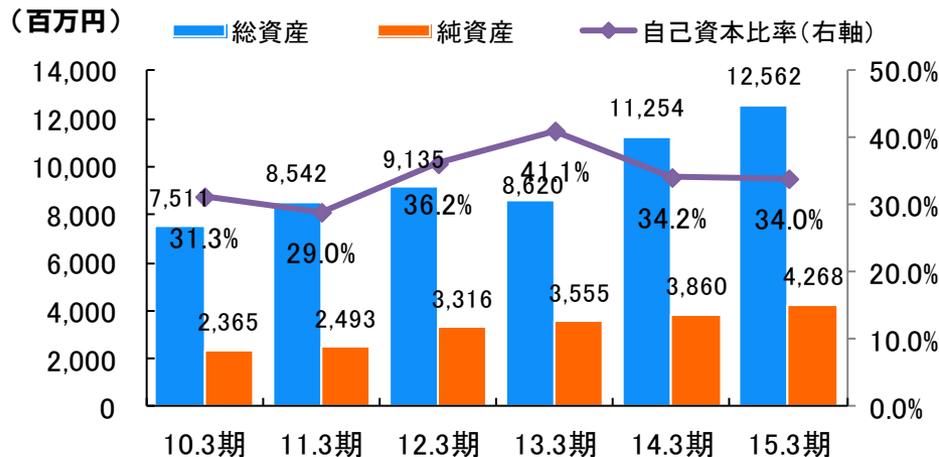
● OPマージン率 (営業利益/粗利益)



● ROE



● 純資産、総資産の推移



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

【お問合せ先】

大阪工機株式会社 経営企画室

TEL:06-7711-7100 / FAX:06-7711-7060

〒542-0061
大阪府中央区安堂寺町1-6-7